

そして、みどり輝く青葉につづきますー。

ほくせいせん

横浜環状北西線

平成31年
2月発行

Vol.12



**北西線の防災設備と
安全管理を一挙ご紹介!**

北西線の防災設備と安全管理

建設中の北西線における
防災設備と安全管理についてご紹介します。

北西線のトンネル内防災設備

北西線では、延長約7.1kmのうち約4.1kmがトンネルです。
トンネル内でも万全の設備で万が一の事故や火災からみなさんを守ります。

すべり台を使った避難方法



①ボタンを押し非常口扉を開ける

250m以内の間隔で設置されている
すべり台式非常口から避難通路に移動
します。その後サインに従って地上出口
まで避難してください。



②すべり台で滑り降りる



③避難通路(道路下安全空間)に移動

すべり台式避難経路の360度体験動画をほくせいせんHPで公開しています。
その場にいるような臨場感をぜひ体験してみてください。

<https://www.shutoko.jp/ss/hokusei-sen/anzentaishaku/hinantaiken360.html>

万が一
トンネル内で
火災に遭遇したら

自動火災検知器

約25m間隔で設置しています。
火災時に発生する赤外線を自動的
に検知し、管制室にいち早く知らせ
ます。

消火器・泡消火栓

消火器や簡単に扱える泡消火栓を約50mの間
隔で設置しています。無理のない範囲での初期
消火をお願いします。



押ボタン式通報装置

約50m間隔で設置しています。
火災時または非常時にボタンを押す
ことで、管制室へ通報できます。



北西線のトンネル区間の大部分は、
通常時に車両が走行する車道部と緊急時
避難者が避難する道路下安全空間の
2層構造になっています。

首都高の安全管理

首都高速道路では24時間体制で交通安全の確保につとめています。



交通管制室・施設管制室

さまざまな情報をもとに事故、火災などの状況を瞬時に判断し、警察・消防等
への要請、パトロールカーの出動、関係機関への連絡などを24時間体制で
行います。また、各防災設備をコントロールして被害を最小限に抑えながら、
安全に避難できるよう、お客様を誘導します。



交通事故等を即時に見つけます。

画像処理による交通異常事象検出システムの導入により、「停止車両」「低速
車両」などを自動的に検出し、より早期の対応が可能になります。

連携



パトロールカー

●首都高上を24時間体制で定期巡
●交通事故、故障車などを発見した
で交通管制室に連絡します。



非常電話

●本線上約500m間隔に設置して
●お客様から事故、故障車などの通
交通管制室で受理します。
●トンネル内では100m間隔に設

横浜市道路局
横浜環状北西線建設課 長谷川 達

Q1

おしえて～

道路下安全空間は、
どうして
安全なんですか？

道路下安全空間は車道部より
気圧を高く設定しているため、
車道部の煙が入って
こないようになっています。

A1

A2

なるほど～

車両感知器などを含めた
膨大な情報をコンピュータで
処理し、道路網それぞれの場所
における1分ごとの状況を
ディスプレイに
反映させています。

管制室のディスプレイに
映される情報は、
どのくらいの頻度で
更新されるの？

Q2



首都高速道路株式会社
神奈川建設局 設計課 鈴木 智哉

拡声放送スピーカー

200m以内の間隔で
スピーカーを設置し、
ドライバーに情報を
伝達します。明瞭性
を確保するため時間
遅延技術を採用して
います。



ジェットファン

トンネル火災発生時
は、煙が避難の妨げ
にならないよう、空
気の流れを調整し、
避難の時間を確保
します。



水噴霧設備

管制室からの遠隔操
作により、約50mの
範囲に霧状の水を散
布し、火災の延焼や
拡大を防ぎます。



トンネル入口の設備

トンネル用信号機・トンネル警報板・遮断機



非常時にトンネル内の火災、事故等の情報をトンネル用
信号機・トンネル警報板でお知らせします。
また、パトロール隊が遮断機で閉鎖します。

ラジオ再放送設備



トンネル火災発生時は、現場の状況や避難誘導などの
緊急放送を、各ラジオ放送に割り込み発信します。

車道部

道路下安全空間



事故・故障の時に本線上で移動できなくなったときは、
次の手順に従って安全の確保を行ってください。

万が一
首都高速で
事故が発生したら

- ハザードランプを点灯させる。
- 後方に十分注意し、三角停止板等を
設置し後続車に合図を行う。
- 安全な場所に退避し、交通管制室に通報する。
(関係車両が到着するまで、自分で修理等は行わない。)



テレビカメラ

●分合流部、曲線部、トンネル
部などの主要箇所に設置し、
常に交通状況の映像を交通
管制室へ送信しています。



緊急時は携帯電話・PHS・固定電話から
道路緊急ダイヤル **#9910**

秋のイベントに北西線PRブースを出展!

平成30年10月～12月に横浜市内・外で開催された秋のイベントに北西線PRブースを出展し、多くの方にご来場いただきました。北西線の完成模型やパネルなどの展示を通じて事業へのご理解を深めていただき、ご来場の皆様から早期開通や利便性の向上など期待の声を多くお寄せいただきました。



区民まつり
(青葉区、緑区、都筑区、港北区、中区)



はまりんフェスタ
(横浜市営地下鉄川和車両基地)



横浜環状道路PRブース
(海ほたるPA)



首都高環境フェア
(みなとみらい)

横浜青葉IC・JCT(仮称)の橋げた架設が全て完了

東名高速と接続する青葉IC・JCT(仮称)の橋げたを架設する工事が全て完了しました。今後は床版(車が走る床部分)工事や標識工事をを行います。



橋げたの架設はVol.9
で特集しています!



※横浜港北JCTの工事進捗はHPで!

横浜環状北西線は、東名高速道路と横浜北線および第三京浜道路を結ぶ、延長約7.1kmの自動車専用道路です

平成29年3月に開通した横浜北線と一体となり、東名高速道路と横浜都心・湾岸エリアの連絡強化等を図ります。

北西線は、東京2020オリンピック・パラリンピックまでの開通を目指して、事業を進めています。

くわしくはHPで

北西線事業の進捗情報などをこの広報紙やホームページ等でお知らせしていきます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/doro/hokuseisenkensetsu/> (横浜市)

<https://www.shutoko.jp/ss/hokusei-sen/> (首都高速道路株式会社)

北西線建設課 検索

ほくせいせん 検索

●北西線は、横浜市と首都高速道路株式会社が共同で事業を進めています。



Youtubeで事業概要の動画を視聴できます!
「ほくせいせん」と検索!



お問い合わせ先



横浜市【道路局 横浜環状北西線建設課】TEL 045-671-3630 / FAX 045-651-3269

〒231-0017 横浜市中区港町2-6(横浜関内ビル5階)



首都高速道路株式会社【神奈川建設局 調査・環境課】TEL 070-2153-1759 / FAX 045-439-0772

〒221-0013 横浜市中区神奈川区新子安1-2-4 オルトヨコハマビジネスセンター3階(受付時間: 平日9:00~17:00)